



ロータリーの夢を 追いつけよう

1998-99年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
 ガバナー——富山 富一
 会長——細井 増雄
 会長エレクト——長谷川 有美
 副会長——斎藤 弘文
 幹事——西山 徳厚
 副幹事——藤田 紘一
 S A A——高森 章仁
 副 S A A——五十嵐 寿一

例会日——毎週水曜日 12:30～
 例会場及び——三条市旭町2-5-10
 事務局——三条信用金庫本店
 例会場——TEL 35-3311
 事務局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	77名中 52名
先々週出席率	79.45%

先週のメイクアップ



6/29 三条南へ
 外山一郎さん、五十嵐総一さん、
 金子俊郎さん、小林九満太さん、
 石橋育於さん、五十嵐晋三さん、
 小越憲泰さん、高橋一夫さん、
 橋直樹さん、佐野勝栄さん、
 上木六治さん、斎藤弘文さん
 6/27 うすい安中RCへ
 五十嵐総一さん、佐野勝栄さん
 6/30 三条北RCへ
 船越正夫さん、斎藤正夫さん、
 斎藤弘文さん、渡辺勝利さん、
 渡辺喜彦さん、松谷昊吉さん、
 外山一郎さん

会長挨拶



細井増雄会長

今年度一年間会長を仰せ
 つかりました細井です。西
 山新幹事共々一年間宜しく
 御協力お願いいたします。
 なにしろ私は、生来ずぼ
 らで大きっぱな人間であり
 ますので、私より人生経験
 が豊富で年長の西山幹事の力を借りなければ何も
 できません。ロータリー40年の歴史の中で自分よ
 り年上の幹事さんを選んだのは、おそらく私が初
 めてかもしれません。

しかしながら、最近巷では年上の女房がブーム
 だそうで、西山さんと二人三脚でがんばりたいと
 思いますのでよろしくご支援のほどお願いいたし
 ます。

本年度の我々の目標は、レイシーRI会長のテー
 マである「ロータリーの夢を追いつける」そのた

めに①会員の結束と協調により、楽しい例会を開こう。それから②楽しい例会を続けることで出席率を向上しよう。この二つをめざします。

楽しい例会のためには時には興味深い卓話。親睦行事も従来より充実したものを予定しているつもりです。中村親睦委員長にも計画をお願いしております。

また、出席率についても最近下降気味です。一年半ほど前から90%を超えたことが数えるほどしかない。目標は92%としたいと思います。

奉仕については、特別新たな奉仕活動の予定はなく、国際奉仕も交換学生は昨年で終わっております。また、いろんな団体からの寄付も今のところありません。従来通りです。会員各自の日々の行動により、職業奉仕、国際奉仕に力をそそいでいただきたいと思ひます。

そして、今年度地区の方針の一つである合理化、簡素化にもとづき、今までの固定観念にとらわれず、省けるものはできるだけ省きます。

したがって、会費につきましてはよほどのことがない限り、値上げをしない方針にいたします。前期12万円、後期11万円をお願いします。

とにかく西山幹事、高森SAA、他役員の方々と力を合わせ、厳しい時代の中ですが一生懸命会長職を努めてまいります。

がんばりたいと思ひますので宜しくお願いいたします。

幹事報告



西山徳厚幹事

◎富山ガバナー事務所より
1998～99年度地区役員委
嘱状がとどいております。
地区顧問

——藤田説量殿

ローターアクト小委員長

——佐藤吉平殿

◎国際ロータリー第2560地区1999～2000年度一年
交換学生募集要項がとどいております。

◎例会変更のお知らせ！

三条北RC—7月28日(火)→24日(金)に

夜例会 於 嵐浜荘

燕RC——7月23日(木) 納涼例会 於野積

加茂RC——7月9日(木)

夜例会 於 割烹 阿部

ニコニコBOX



細井増雄さん

がんばります。今年一年宜しくおねがいします。

西山徳厚さん

新米幹事をよろしくお願ひいたします。

高森章仁さん

SAAを担当させていただきます。よろしくお願ひ
致します。

小林敬典さん

ネーザン君が明日帰国致します。皆様には大変
お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

樺山 仁さん

'98年度会報係も無事に終る事が出来ました。
皆様の御協力に感謝致します。今期はボックス
係です、皆様の温かい気持をぜひボックスに御
願ひ致します。

山浦日出夫さん

五十嵐前会長、佐野前幹事ありがとうございました。細井会長、西山幹事一年間よろしくお願ひ
いたします。

小林英雄さん

前年度の五十嵐会長さん佐野幹事さん、御苦勞
様でした。今年度の細井会長さん、西山幹事さ
ん御健闘を祈ります。

清水良一さん

五十嵐会長、佐野幹事さん一年間ご苦勞様でし
た。細井会長、西山幹事さんよろしくお願ひい
たします。

榎本 勝さん

細井、西山さん新年度大任御苦勞様です。ロー
タリーの友情に基づき、本年の出席委員会には
是非とも絶大なる御協力をお願い致します。

広岡豊作さん

細井新年度の第一歩誠に御苦勞様です。先日の
会長、幹事慰勞会の席盛大でありました、有難
うございました。

石橋育於さん、佐久間勝敏さん、佐藤 武さん、
藤田紘一さん、長谷川有美さん、小出子恵出さん、
五十嵐昭一さん、丸山行彦さん、宮尾栄一さん、
小柳直人さん、荻根沢隆雄さん、小越憲泰さん、
松谷昊吉さん、杉野奎司さん、佐藤吉平さん、近
藤雄介さん、吉井俊介さん、渡辺宏策さん、熊倉
昌平さん、五十嵐寿一さん、上木六治さん、齋藤
弘文さん

細井会長、西山幹事1年間御苦勞様です。
よろしくお願ひ致します。

7月1日分 ￥40,000

「識字率向上月間」について

大変難しい問題をプログラム委員長から仰せつ
かりまして、「識字率向上月間」について話をせ
よとのお話であります。この問題は突然この話
が出たと言うことではなく、ロータリー活動の新年
度の7月が「識字率向上月間」となっているわけ
でありまして、それにふさわしい卓話なりプロ
グラムを実施しなさいとのことでもあります。

バストガバナー重田さんからの依頼でぜひ卓話
をせよとのことでもあります。

「識字率向上月間」については、今月からスター
トしたからよろしく頼むということであり、わか
らないままでもスタートしてくれと言うことであ
ります。



「識字率向上」とは、読み書きのできる人の数
をもっともっと増やそう。日本人が聞いても何の
ことかサッパリわからんことでもあります。日本人
の99%は識字者であります。非識字者とは、文盲
のことでもあります。

ところが現在文盲と言いますと、差別用語にな
るわけでもありますので、非識字者と言う言い方
をするわけでもあります。文盲と言う言い方を無く
そうとのことです。

グレン・キンロス会長は、「非識字は貧困の根
源であり、生活費を得られられない主要な原因の
一つである」として「読み書き、計算の能力を身
につけさせることが、貧困との闘いで最も有効な
手段の一つである」と言うことで、識字率を向上
させようとの運動が実施されるわけでもあります。

世界に10億の非識字者がおり、その4分の3が
アジア人であると言われております。

アジアの一員である日本への期待が非常に大き
いことから、特に日本が力をいれて文盲の人を無
くそうとすることが「識字率向上」の目的であり
ます。

ところが、日本では識字率がほとんど100%に
近く、日本国内では運動することがなく、かつて
ポリオ・プラス計画が始まった時には、日本には
既にポリオは無く、日本にとっては完全な持ち出
し専門の援助計画であったように、「識字率向上」

についても、援助する側にたつて奉仕することが
期待されています。

同額補助金の形で直接援助する形式をとります。
この同額補助金の制度はロータリーの承認のもと
で行われる計画であり、資金行方が安全であり、
しかもクラブが提供する資金の合計額と同額をロー
タリー財団が負担するから同額補助金制度で、よ
りたくさん予算を持つプロジェクトができること
であると言えます。

一クラブで、2,000から4,000ドルで予算組みを
してほしいとの重田バストガバナーからの要請で
あります。2,000ドルと言いますと28万円。4,000
ドルと言いますと56万円。突然高額な寄付金の依頼
がきているわけでもあります。

2,000から4,000ドルと幅が広いわけで、現在、
地区に対してこれこれとの要請があるわけではあ
りません。これはバストガバナーのお知らせであり
ますので三条クラブについて具体的な要請はまだ
ありません。寄付するように進めているのは、バ
ストガバナーの「識字率向上月間」についてのお
知らせの中で望ましいことであるとしている訳で
あります。

ゾーンコーディネーターの任務である「識字・
計算能力向上」については、その道の専門家であ
るウオーカー博士と言う人がおられるわけであり
ますが、その人をゼネラル・コーディネーターに
して、その下部組織として世界各地に亘り7名の地
域コーディネーターが任命されています。

その下で、全世界34ゾーンからそれぞれ1名の
コーディネーターが任命されています。重田バ
ストガバナーは第一ゾーンのゾーンコーディネ
ーターを命じられています。だからよろしく頼む
とのことです。

まだ始まった段階でありますので、追い追いに
運動を進めてまいりますのでよろしくお願ひし
ます。

「識字率向上」については、東南アジアの現状
がテレビや新聞を通じて報道されることがあり
ます。しかし、日本でもかつては江戸時代、明治
時代では、国民の半分以上が非識字者であったこ
とはまちがいないことでもあります。明治政府が「識



字率向上」に頑張ったおかげで日本は100%の人間が識字者であると言うことであります。

アジアの人たちが全員読み書きができる状態になれるように援助してあげることが「識字率向上月間」と言うことであります。

この運動については、どうしようと言ってもピンとこない人が多いわけでありませう。

読み書きできないことは貧困につながるという事であります。運動のために寄付をしてあげようと言うことであります。よろしくお願ひいたします。

挨拶の中で言い忘れまされたので、お願ひいたしますが、軽食デーを月一回お願ひいたします。

編集後記

クラブ週報の編集を一年間担当することとなりました。委員長以下6名で精一杯努めさせていただきます。初めてのテープからの原稿作り前任者のご苦勞がよくわかりました。会員の皆さんには「卓話」をされるのも大変とは思いますが、お話の内容について、ぜひ編集委員への御協力を願ひいたします。 (K)



例会案内

三条RC	7月15日例会	卓話	早川昭雄会員
	7月22日例会	卓話	三条小学校 校長 木村秀男殿

メイクアップをどうぞ

三条南RC	7月20日例会	(祝) 休会
	7月27日例会	会員卓話
三条北RC	7月21日例会	会員卓話
	7月28日例会	→24日(金) 例会日変更 夜例会「交換学生歓送迎会」
加茂RC	7月23日例会	クラブフォーラム
	7月30日例会	クラブフォーラム
燕RC	7月23日例会	納涼会
	7月30日例会	会員卓話
見附RC	7月23日例会	会員卓話
	7月30日例会	夜例会